

# 11/29(金)大学院企画セミナー開催

慶應義塾大学医学部循環器内科教授 福田恵一先生を招聘

## 【本件のポイント】

- 第一線で活躍する研究者を招いての特別講義
- iPS細胞から心筋を培養した福田教授が講演
- 「臨床応用前夜となったヒト iPS細胞由来再生心筋細胞を用いた難治性重症心不全治療法の開発」をテーマに

学校法人 関西医科大学（大阪府枚方市 理事長・山下敏夫、学長・友田幸一）は、11月29日（金）17：30～第3回大学院企画セミナーを実施いたします。

これは、各分野の第一人者を招き、本学大学院生・教職員・学部学生、および学内外の関係者を対象に行う特別講義です。

今回は「臨床応用前夜となったヒト iPS細胞由来再生心筋細胞を用いた難治性重症心不全治療法の開発」をテーマに、福田恵一氏（慶應義塾大学医学部医学部長補佐・循環器内科教授）が講師を務め、人工多能性幹細胞（iPS細胞）から心筋細胞を作製し、重い心不全の患者に移植する臨床研究など、再生医療の現状と将来展望を解説するご講演いただきます。また、講師のプロフィール、講演の概要および聴講のお申込み方法については、別添資料をご覧ください。

日時	講師および講演内容	会場（予定）
11月29日（金） 17：30～	「臨床応用前夜となったヒト iPS細胞由来再生心筋細胞を用いた難治性重症心不全治療法の開発」 慶應義塾大学医学部 医学部長補佐・循環器内科教授 福田恵一氏	関西医科大学 枚方学舎 医学部棟 1階 加多乃講堂 大阪府枚方市新町 2-5-1

※会場および講演内容は、一部変更になる場合があります。

※一般の方は、聴講に際して事前申し込みが必要です。（別添資料をご覧ください）

## 【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田、畑森）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

《講師プロフィール》

■福田 恵一（ふくだ・けいいち）氏

1983年に慶應義塾大学医学部を卒業後、1987年に慶應義塾大学大学院医学研究科博士課程を修了。その後、国立がんセンター研究所研究員、米国 Harvard 大学医学部 Beth Israel 病院分子医学研究室への留学などを経て、2005年から慶應義塾大学医学部再生医学教室教授、2010年から慶應義塾大学医学部循環器内科教授に就任されている他、慶應義塾大学医学部長補佐、北里記念医学図書館長を歴任。2015年には「難治性重症心不全に対する再生心筋移植療法の研究」により科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞。2018年から日本内科学会副理事長。



《講演抄録》

我々は HLA (Human Leukocyte Antigen) の Haplotype homo の iPS 細胞を用いてヒト心室筋細胞の作出、高純度の精製、大量培養法を確立した。再生心筋細胞を微小心筋組織（心筋球）として形成し、免疫不全マウスやラット、サル等に移植し、高率に生着できることを確認した。安全性試験、催不整脈性試験では有意な問題事象は観察されず、造腫瘍性試験では腫瘍形成は観察されなかった。来年度にはヒトを対象とした First in human の移植研究を実施する予定である。再生医療の現状と将来展望を解説する。

《聴講お申込み（一般の方）》

下記必要事項を記入し、メール (gradumed@hirakata.kmu.ac.jp) あるいはファクス (072-804-2548) にてお申込みください。

◎必要事項

1. 氏名
2. E-MAIL アドレス
3. ご所属
4. 連絡先の住所・電話・ファクス番号

《聴講（取材）お申込み（メディア関係者の方）》

下記「広報戦略室」まで、

- ・媒体名
- ・ご芳名
- ・ご連絡先（TEL、FAX、E-MAIL）
- ・取材予定人数

をご連絡ください。

※なお、本学に駐車場のご用意はございません。恐れ入りますが近隣の駐車場をご利用ください。

【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田、畑森）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp